Creative Enzymes®

バチルス・リケニフォルミス由来のリティックキチンモノオキシゲナーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1566

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	リティックキチンモノオキシゲナーゼは、銅依存性のリティック多糖モノオキシゲナーゼ（LPMO）です。銅依存性のリティック多糖モノオキシゲナーゼ（LPMO）は、バイオマスの酵素的□換において重要な役割を果たします。LPMOは、セルロビオース脱水素酵素（CDH）などの電子供与体と分子酸素を含むプロセスで、グリコシド結合の酸化的切断を触媒します。
別名	銅依存性溶解多糖モノオキシゲナーゼ; LPMO; 溶解多糖モノオキシゲナーゼ

製品情報

種	バチルス・リケニフォルミス
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
***EC*番号**	EC 1.-.-.-
分子量	21.2 kDa
純度	>SDS-PAGEによる評価で90%
濃度	1 mg/mL
特異性	β-キチンとα-キチンは、キチナーゼと組み合わせることで純粋なキチン基質の加水分解において相乗効果を示しました。

保管・発送情報

保存方法	この酵素は室温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。